

編集・発行 農林水産省農産局技術普及課

事務局：(株) リベルタス・コンサルティング

▼詳細はこちら

○マッチングフォーラム公式HP（参加申込締切：6月23日（金））

<https://www.kokunai-hiryo.com/>

※お問い合わせ先

農林水産省 農産局 技術普及課（担当：島）（03—6744—2182）

=====

◆「グリーンな栽培体系への転換サポート」の追加要望調査を近日実施予定！
【農産局技術普及課】

=====

「グリーンな栽培体系への転換サポート」を含むみどりの食料システム戦略推進交付金について、都道府県に対して追加要望調査を7月上旬頃から実施予定です。

本事業は、各産地に適した「グリーンな栽培体系」（環境にやさしい技術と省力化に資する技術を取り入れた栽培体系）への転換を推進するため、栽培技術の検証や普及に向けた取組を支援するものです。今からでも、次期作に向けた緑肥の作付けや堆肥散布、水稲作の秋耕によるメタン排出削減など、活用いただける取組があります。また、検証に必要なスマート農業機械等の導入や消費者理解の醸成の取組に対する支援も行っています。

普及指導員の皆様におかれましては、本事業の活用をご検討いただくとともに、生産現場で広く活用されるよう周知等ご協力をお願いします。

▼詳細はこちら

○グリーンな栽培体系について（掲載ページ）

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/gizyutu/green/index.html>

※お問い合わせ先

農林水産省 農産局 技術普及課（担当：高木、金野、池田）

（03—3593—6497）

++・…… 施策情報 ……・++

=====

◆「みどりの食料システム戦略」技術カタログ（Ver. 3.0）の公開

【大臣官房 政策課 技術政策室】

=====

農林水産省では「みどりの食料システム戦略」の実現に貢献する技術を取りまとめ、「技術カタログ」として公表しています。2023年5月に最新版の「Ver. 3.0」を公開しました。現在普及可能な技術225件、2030年までに利用可能な技術81件の合計306件の技術が、水稲、畑作、露地野菜、畜産など10作目に分類して掲載されています。

普及指導員の皆様におかれましては、本技術カタログに掲載されている技術を活用したみどり戦略の推進について、ご協力のほどよろしくお願いします。

▼詳細はこちら

「みどりの食料システム戦略」技術カタログ（農林水産省HP）

<https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/midori/catalog.html>

※お問い合わせ先

農林水産省 大臣官房 政策課 技術政策室（担当：小花和、田中）
（０３－６７４４－０４０８）

◆「みどり戦略技術紹介」ＡＩを活用した病虫害画像診断アプリ

【大臣官房 政策課 技術政策室】

本技術紹介では、「みどりの食料システム戦略」に貢献する技術を、技術カタログから毎月ご紹介します。

今回ご紹介するのは、「ＡＩを活用した病虫害画像診断アプリ」です。

スマートフォン等を用いて農業現場で病虫害の診断を行い、病虫害の生態・防除情報をまとめた診断結果が得られるアプリで、診断結果に基づく適切な化学農薬使用により、化学農薬使用量の低減が可能となり、低コスト化及び作業の軽労化が実現できます。

アプリの詳しい情報については、「みどりの食料システム戦略」技術カタログをご覧ください。

普及指導員の皆様におかれましては、本技術をはじめ、技術カタログに掲載されている技術の活用をご検討いただき、生産現場で広く活用されるようご指導等の御協力をお願いします。

▼詳細はこちら

○「みどりの食料システム戦略」技術カタログ（分割版：露地野菜）P. 3

ＡＩを活用した病虫害画像診断アプリ

https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/midori/attach/pdf/midori_catalog_vege.pdf#page=3

○「みどりの食料システム戦略」技術カタログ（農林水産省 HP）

<https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/midori/catalog.html>

※お問い合わせ先

農林水産省 大臣官房 政策課 技術政策室（担当：小花和、田中）
（０３－６７４４－０４０８）

◆農業用ハウスをお持ちの農家の方へ！これからの台風シーズンに備えましょう！

【経営局保険監理官】

先日も台風２号による大雨被害が発生したばかりですが、今年の夏はエルニーニョ現象の発生が予測されており、過去にはその影響を受けた台風や長雨により日本各地で甚大な豪雨災害が発生しています。

このため、農業用ハウスの台風被害防止に向け、各種被害防止技術（下記URL参照）を参考に、日頃からの点検・保守管理、補強などの対策が重要です。

また、農林水産省では、農業者が自ら日頃の対策を点検できる自然災害等のリスクに備えるためのチェックリストと農業版BCP（事業継続計画）のフォーマ

ット（園芸用）の活用を推進しております。

さらに、園芸施設共済等の農業保険への加入も重要です。近年は、手厚くなった補償に魅力を感じて加入される方が増えており、施設園芸農家の7割以上に利用いただいております。

普及指導員の皆様におかれましては、施設園芸農家の皆様に対し、農業版BCPの活用や園芸施設共済等の農業保険への加入を勧めていただきますよう、よろしくお願いします。

農業保険について、さらに詳しく知りたい方は、お近くの農業共済組合等へお問い合わせください。

▼詳細はこちら

○施設園芸の台風、大雪等被害防止と早期復旧対策

<http://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/engei/sisetsu/saigaitaisaku.html>

○自然災害等のリスクに備えるためのチェックリストと農業版BCP

https://www.maff.go.jp/j/keiei/maff_bcp.html

○農業保険（農業共済・収入保険）HP

<https://www.maff.go.jp/j/keiei/nogyohoken/>

○農業共済組合等の相談窓口はこちら

<https://www.maff.go.jp/j/keiei/nogyohoken/contact.html>

※お問い合わせ先

農林水産省経営局保険監理官園芸施設班（担当：藤原、横道）

（03-3502-7394）

++・…… 病虫害発生予報の発表について ……・++

=====

◆「令和5年度 病虫害発生予報第3号」の発表について

【消費・安全局植物防疫課】

=====

農林水産省は、向こう1か月の農作物の病虫害発生動向や防除について「病虫害発生予報第3号」を発表しました。

普及指導員の皆様におかれては、病虫害防除所と連携し、地域での防除が確実に実施されるようご指導をお願いします。

○ 向こう一ヶ月の発生量が多くなると予想される主要な病虫害及び地域

- ・ 水稻の縞葉枯病（ヒメトビウンカ）：東海及び四国の一部の地域
- ・ なすのハダニ類：南関東、東海及び近畿の一部の地域
- ・ なしの黒星病：北陸及び近畿の一部の地域

この他、地域によっては多くなると予想されている病虫害があるので注意してください。

▼詳細はこちら

・ 都道府県の発表する病虫害発生予察情報と併せてご利用ください。

○「令和5年度 病虫害発生予報第3号」の発表について（令和5年6月14日付）

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/syokubo/230614.html>

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/syokubo/gaicyu/yosatu/index.html>

農林水産省 消費・安全局 植物防疫課（担当：岡田、城野、吉田、河合）

* * * * *

* * * * *

また、この時期の雨は米を始め、農作物には欠かせない雨でもあるのは承知だが、今年は、大型の台風 2 号や活発化した梅雨前線の影響で早くも死者、行方不明者、浸水被害が発生、こうなるとこの時期の雨は恨めしくも感じてしまう。

ともあれ、今年は、今のところ渇水の様相はなさそうなので、これから1か月近く続く梅雨期の大雨のことを考える。例年、梅雨明け前はまるでダメ押しをするような豪雨になることも多いのではないか。空に向かって、「今年はほどほどにしてください。」と祈る気持ちになる。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>

https://www.maff.go.jp/j/seisan/gizyutu/hukyu/h_mailmag/index.html

メールマガジンに記載したURLで、一部PDF形式のものがあります。

PDFファイルをご覧いただくためには農林水産省ホームページ

⇒ <https://www.maff.go.jp/j/use/link.html>

「3 PDFファイルについて」をご覧ください、「Get Adobe Reader」

のボタンで Adobe Reader をダウンロードしてください。